

## 婦人部の健康活動

福光町中央農協婦人部

田島 てい子

昭和47年県婦人部の一斉貧血検査を受けた処、当婦人部は70数名の高い貧血者を見、県下一悪い結果が出て来ました。

“自分の健康は自分で守りましょう。

“健康である事が全ての生活の基本です。と婦人部員の皆さんに、年一回の定期検診の必要性と、私達の地区から農村病と言われている、高血圧や心臓病、栄養の不適切な摂取や運動不足による肥満、貧血等の追放をはかる様、検診活動の事業を進めてまいりました。

私達の町には砺波広域圏健康増進センターがあります。ここでは健康増進コースを毎週2回行っており、町医師会より医師が派遣され、いつでも受診する事が出来ます。

婦人部はこの施設を利用し、問診、尿検査、心肺機能、身体計測、体力テスト、血液検査等の検診活動を行っております。

又医師、保健婦、栄養士、体育指導員の方々から個々の日常生活のアドバイスもしていただきます。尚結果については後日個人宛封書にて、医学的検査結果、血液検査結果、食物摂取状況判定指導、体力テスト結果表、家庭でできる運動のアドバイスと4ヵ月間使用の運動得点表が送られます。

55年度の検査結果では全体の40.7%の貧血者となっておりますが、表の様に、20才代のこれから子供を生み、育てなくてはならない大切な年代の人達に75%もの貧血者がある事

がわかりました。

56年度には、これらの人達を対象に、健康教室を計画致しております。

又本年度事業計画として、当農協健康管理推進協議会を設立し、婦人部を中心に組合員家族を対象とし、健康増進コース 600人、胃ガン検査併用ミニドック 300人、滑川農村検診センター精密検診Cコース 200人、子宮ガン検診 300人、乳ガン検診 120人の計画をし、町役場よりの助成と関係諸機関の協力を受ける事となっております。

婦人部では健康係（健康リーダー）の育成をし、この方たちを中心に健康関係全般の活動をする予定です。

昭和55年血液検査年代別結果表

|       |      |
|-------|------|
| 75%   | 20才代 |
| 37.5% | 30才代 |
| 40.4% | 40才代 |
| 41.3% | 50才代 |
| 37.5% | 60才代 |
| 40.7% | 平均   |